



# Design

～地域包括ケア病棟から地域をデザインする～

発行元：地域包括ケア病棟“彩り”・リハビリ科・地域医療連携室

地域包括ケア病棟広報誌Design号外44号です。地域医療連携室からのお願いと、退院支援室の看護師変更のお知らせです。（地域医療連携室 室長 南出 弦）

## ケアマネジャーの方、訪問看護ステーションの看護師の方へ

～ 地域医療連携室からご協力のお願い ～



平素は当院との連携にご協力賜り、誠に有り難うございます。当院では日頃より地域の関係機関の皆様との連携強化に力を入れているところですが、スムーズな連携構築のため、以下の点についてご協力賜りますようお願い致します。なお、当院との連携についてご要望・ご意見などがありましたらお知らせください。

（地域医療連携室 室長 南出 弦）

\*

### ①入院時情報提供書（在宅サマリー、訪問看護サマリーなど）の送付について

入院時情報提供書は、入院前の患者さんの生活状況の把握や入院中の患者さんの支援に大変役立ちます。

### ②退院前カンファレンスを実施した患者さんの、退院後に作成されたケアプランの送付について

「介護支援等連携指導料（400点）」算定に際し、当院においてもケアプランの保管が必要となります。

### ③訪問看護指示書の作成費用の一部負担金に関する患者さんへの説明について

訪問看護指示書の作成費用の一部負担金は、患者さんが外来診察に来られる時にお支払い頂いていますが、負担金の支払いについてご存知でない患者さんがおられます。恐れ入りますが、事前に患者さんに一部負担金が発生する旨ご説明頂きますようお願いいたします。（訪問看護指示料 300点）

①②については、お手数をおかけしますが、直接ご持参頂くか、FAX 又はご郵送ください。この件に関する問い合わせは、以下までお願いします。

連絡先：地域医療連携室（電話：0774-72-0235 担当：南出・中嶋）

## 問い合わせ先

ゴールデンウィークや夏期休暇の期間など、長期に亘り一時的に在宅医療が途切れる場合にもご利用ください。お気軽にお問い合わせください。

0774-73-1818（直通）（担当：中野・中嶋・松田）

## 退院支援室の専従看護師が変更となりました。

### ～ 地域の皆様とワンチームになれるように ～

看護部の人事異動で、3月より退院支援室の看護師が、山本雅子看護師長から小林加代子看護師長に変更となりました。山本看護師長は異動で6階看護師長となり、立場は変わりますが引き続き、地域の皆様との連携のため、活躍して頂けるものと思います。小林看護師長は、長年の病棟看護師長業務の経験を活かし、地域の関係機関の皆様との顔の見える関係作りに尽力して頂けるものと思っています。

\*



この度、退院支援室へ異動となり大変身の引き締まる思いでおります。患者様やご家族様との関わりのなかで、入院前の生活状況を把握し、患者様が出来るだけ早期に入院前の生活に戻る事が出来るように支援することが大切であると感じています。これまでの0歳から100歳を超える患者様との関わりで得た経験を活かして、患者様がスムーズに退院が出来るよう入院当初から積極的に関わっていきたいと思います。また、地域の関係機関の皆様と密に連携を取らせていただき、ワンチームになれるよう努めてまいりたいと思います。(退院支援室 小林 加代子)

## 地域医療連携室より

### ～ the long and winding road ～

今年1月に「歴史めぐりマラソン in 木津川」が開催されました。その大会で走ることを目標に、昨年10月頃よりランニングを始めましたが、その習慣が今も続いています。主に早朝にランニングしていて、平日は約2～5キロを、週末は頑張って約10キロを走ることもあります。走りながら気持ちが萎えそうになり、特に上り坂では「もう無理、歩きたい!」と思うこともあるのですが、「この上り坂を越えると下り坂やし頑張ろう」と気持ちを少しだけ奮い立たせています。そして、走り終えた後の達成感は何とも気持ち良いです。

さて、新型コロナウイルスの対応で、予定されていた研修会や会議などがすべて中止になっていて、地域の皆さんと顔を合わす機会も減り、なんとなく寂しさを感じています。地域の皆さんも同じようなお気持ちを持たれていることと思いますが、そんな話を先日、岩本副院長とした際、「力を蓄えるときです」と先生から言われ、このような時期だからこそ自己研鑽に時間を費やしてみようと思い直しました。今は、岩本先生にお借りした「医療政策を問いなおすー国民皆保険の将来 島崎 謙治著」を読み始めています。国民皆保険制度の成り立ちや欧米諸国の保険制度の違いなどについても触れられて、内容が難しいところもあるのですが、興味深く読んでいます。引き続き、読み進めたいと思います。

新型コロナウイルスのことが一日も早く終息することを願っているのですが、終息したときに、走り終えた後の達成感のようなものを味わえるよう、今の間に私自身が少しでもレベルアップしたいと思っています。(地域医療連携室 室長 南出 弦)